

## オープンスクールで地域と交流

市内の各幼稚園、保育所、小・中学校でオープンスクールが行われ、授業や様々な学校行事が公開されました。

11月26日、糸井こども園は、園と保護者・地域が一体となり健全な子どもの育成を目指すことを目的に、初めてオープンスクールを開催。0から5歳児までの園児の保育参観などが行われる中、4歳児22人は地元の老人クラブの方と一緒に遊戯や折り紙などで交流しました。参加した人は「とても楽しかった。また機会があれば是非参加した



い」と話していました。

園児もこの日を楽しみにしていました

## あさご芸術の森大賞展



大賞に選ばれた作品の説明をする石田さん

市は11月23日、あさご芸術の森美術館で「あさご芸術の森大賞展」の表彰式を行いました。今回で9回目となる同展は、平面作品を募集し、全国から183点の応募がありました。大賞に選ばれたのは、石田克さん(大阪府東大阪市)の作品「ユラユラ」。縦横163センチに墨一色で人間の存在について表現「遠くから見ると抽象画だが、近づくくと無数の人間の顔が見える具象画であるところがおもしろい」と評価されました。

## いざ、この時のために

11月21日、宮田区では約80人が参加して土砂災害避難訓練が実施されました。

この訓練は、区内で大規模な土砂災害が発生したと仮定して行われたもの。音声放送による自主避難の指示や、大蔵地域自治協議会の広報車での誘導、また、地区の防災委員会を中心に、逃げ遅れ者の救助や市消防本部への通信訓練などが行われました。避難終了後、参加者は災害防止の啓発DVDを視聴し、防災に対する意識を強めていました。また、芳賀野区でも同様の訓

練が行われました。



区民が協力して避難訓練(宮田区)

## かがしが語る 今年の出来事



毎年かがしが世相を映し出します

与布土地域自治協議会による「第3回かがし祭り」が実施され、約50体のかかしが、よふど温泉周辺に現れました。19団体と個人によって「坂本龍馬」や「ゲゲの鬼太郎」など、趣向を凝らした力作が道路わきに並べられ、訪れた人は興味津々。

最優秀賞に選ばれたのは、「にっこりライスグループ」(山東町三保)による「クマ出没気をつけてね!」。市内で相次いだクマの出没を表現しました。